



## 『夏島復活! ベストをめざしてつきすすめ!』コンプリート!

令和5年5月27日(土)。最高の天候の中、第64回目の夏島小学校運動会が開催されました。これまで制限がかかった運動会でしたが、久しぶりにコロナ禍前の取組に近づけての実施となりました。

本年度は学年入れ替え制を外し、朝から多くの保護者・ご家族の皆様にも囲まれた“夏島スタジアム”が堂々完成。子どもたちの雄姿に観覧場所からは大きな拍手と声援のシャワーが降り注がれました。

### 本番は練習のように 練習は本番のように!

開会式で、わたしから子どもたちに『本番は練習のように、練習は本番のように』という話をしました。「今までの練習で、ただ練習してきたではなく、運動会本番のための練習をしようとした子は大きく伸びているはず。本番には「いつも通り」で演技することが、最高のパフォーマンス



を發揮する近道です。今日は、思いっきりチャレンジしましょう。そうすれば結果は必ず付いてきます。皆さんが一生懸命だったことは誰もが知っています。だからこそ、皆さんのことをめいっぱい応援しています。」こんな

話で締めました。

遡ること2週間前。ここから本格的に運動会練習がスタートしました。運動会練習の大きなウェイトを占めて取り組むのは、花形と言える表現・ダンス。当日を迎えるまで一日2時間に及ぶ練習は、時には楽しくもあり、時には疲労困



ぱいでもあり…。そんな日々を過ごす中、子どもたちは満足のいく演技をひたすら追い求め当日に向けて走り続けてきました。この間の表現・ダンス練習において、なかなか動きが合わず何度も繰り返したり、隊

形移動が遅れ次の動きに間に合わなかったり、慣れない動きでくたくたになったり…。そんな経験をした子もきっと多くいたことでしょう。



本番までわずかな時間となった先週末。無駄な動きがそぎ落とされ、その一瞬の動きに磨きをかけ、一心不乱に演技に集中する姿を目の当たりにしてきました。そんな子どもたちに負けるものかと各学年の教員も、子どもたちの良さを最大限に引き出しながら、熱い熱い指導を貫いてきたのです。

迎えた当日。各学年の個人走では抜きつ抜かれつ、全力を尽くしてゴールを目指す姿には、順位を超えた感動を味わうことができました。また、団体競技では手に汗握る対戦の連続でした。



各学年ブロックの努力の結晶【表現・ダンス】。この一瞬に思いを集中させた指先、力を込めた弾けるジャンプ、全身から発する掛け声、工夫された隊形移動、自信と楽しさに溢れる笑顔、凛とした美しい姿勢…。このどれをとっても日々の練習成果がにじみ出ています。さらに多くのお客様の大きな声援と拍手が低・中・高学年の作品に重厚感と彩を与えてくださいました。

身体全体に染みわたったパフォーマンスを、「これでもか!」と披露してくれた子どもたちの雄姿。各学年ブロックでの完成度の高い演技に鳥肌が立ちました。一人一人が自信に満ち溢れている姿を目の当たりにすることができたのです。

すんなりと順調には進むことがなかった練習の過程。だからこそ挑戦する価値があり、大切なことが学べたのではないのでしょうか。「練習のための練習ではなく、本番のための練習をやり抜いた気持ち」が強く残った本年度の運動会。運動会というビッグイベントを通して大きく成長してきた 452名の子どもたちと教職員の熱き挑戦のドラマに大きな拍手を送ります。



保護者・ご家族の皆様におかれましては、ご多用のところ本校運動会にお越しいただき、ありがとうございました。また、PTA サポーターとしてお手伝いをしていただきました方々には大変お世話になりました。今後もさまざまな教育活動においてもご支援、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

保護者・ご家族の皆様におかれましては、ご多用のところ本校運動会にお越しいただき、ありがとうございました。また、PTA サポーターとしてお手伝いをしていただきました方々には大変お世話になりました。今後もさまざまな教育活動においてもご支援、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。